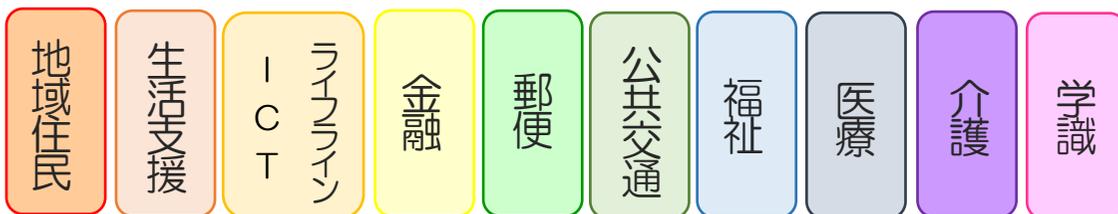


富山県地域包括ケアシステム推進会議の体系図について

- ◇ 高齢化の進展等に伴い、地域包括ケアシステムの構築をさらに推進していく必要があることから、地域における課題等を掘り起こし具体的な施策等に繋げるため、富山県地域包括ケアシステム推進会議の下に新たにワーキンググループを設置したところ。(令和5年度設置)

地域包括ケアシステム推進会議（本会議）



- ・ ワーキンググループからの報告・提案に基づき、県や市町村の施策・事業の取組状況、課題を委員と共有する。
- ・ 行政や各分野の団体間で連携体制の構築に向けた機運醸成を図り、事業推進の基盤を整える。
- ・ 推進会議の結果や方向性について、市町村に後日フィードバックを行う。

市町村担当係長会議（大WG）

当年度推進会議前に実施

- ・ 小WGで把握された課題を市町村担当係長間で共有し、課題の方向性について検討する。

各事業市町村担当者意見交換会（小WG）

前年度推進会議後～前年度末までに実施



- ・ 各事業の市町村担当者による意見交換会を通じて、地域課題を把握する。

フィードバック